

令和7年度

事業計画

収支予算書

公益財団法人 太宰府顕彰会

令和7年度事業計画書

I 太宰府地域の歴史及び文化遺産等の調査研究及びその保護

(定款事業第1号)

1. 「曲水の宴」の開催

太宰府天満宮の曲水の宴は、太宰府天満宮四度の宴(正月の内宴、三月三日の曲水の宴、七月七日の七夕の宴、十月五日の残菊の宴)の一つとされ、村上天皇天徳2年(958)三月三日大宰大貳小野好古によって始められたと伝えられる。長年途絶えていたものを現代に再現し、今年度第62回として開催する。

開催日 令和8年3月1日(日)

会 場 太宰府天満宮東神苑 文書館・曲水の庭

II 太宰府天満宮を中心とした天神信仰に係る文化遺産等の

調査研究及び保護に関すること

(定款事業第4号)

1. 『西高辻連歌資料(西高辻家所蔵)の調査事業』

令和3年度から6年度にかけて、顕彰会事業として実施した小鳥居連歌資料調査に引き続き、令和7年度より、西高辻家所蔵の西高辻連歌資料の調査を実施する。西高辻連歌は、『蔵書目録』によると全64件の資料で構成されており、初年度の調査では、現物の確認および枚数の把握(量的調査)、破損状況の確認および梱包作業、写真撮影による画像データの作成、内容把握のための本文解説といった作業を計画している。

また、令和6年度からは、太宰府天満宮連歌資料の一括指定を目指し、福岡県文化財保護課による調査が開始されている。これまでの顕彰会事業における連歌資料調査の報告と合わせ、令和7年度以降の西高辻連歌資料調査は、文化財指定に向けた重要な役割を果たすものとして、県からも高く評価されている。

さらに、菅原道真公 1125 年式年大祭に向けて、御本殿の歴史的価値と文化的意義を再評価する中で、祭祀の核であった連歌の調査は極めて重要であり、今後の研究に大いに寄与するものと考えられる。

監 修 太宰府天満宮神^{みゆかり}縁 連歌会 伏木連歌会

有川宜博 先生

九州大学文学部大学院修了日本中世史専攻
北九州市立自然史・歴史博物館 名誉館員
福岡市史中世部会専門委員
鞍手町文化財保存審議会委員

Ⅲ 青少年の教育・文化向上育成のための事業

(定款事業第5号)

1. 書道大会の開催

第76回太宰府天満宮七夕揮毫会

期 日 令和7年8月1日(金) 2日(土) 3日(日)予定

場 所 太宰府天満宮余香殿ホール

2. 音楽会の開催

第47回青少年のための音楽会

期 日 令和8年2月7日(土)予定

場 所 アクロス福岡

3. 武道大会の開催

①第44回天神旗少年空手道大会

期 日 令和7年9月7日(日)予定

場 所 太宰府市 太宰府市総合体育館

②第47回天神旗少年柔道大会

第38回天神杯福岡県女子柔道選手権大会

期 日 令和7年11月9日(日)予定

場 所 太宰府市 太宰府市総合体育館

③第48回天神旗少年剣道大会

第18回天神杯中学生剣道大会

期 日 令和8年2月15日(日)予定

場 所 太宰府市 太宰府市総合体育館

IV 青少年育成のための奨学金の支給

(定款事業第6号)

1. 旧筑紫地区の中学校(現在23校)より各1名を第63回「太宰府顕彰会奨学生」として採用し(各中学校長より推薦)、高校在学3年間奨学金を学期毎に支給する。

以上